

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 労働組合 | 経営対策活動 | 組合活動の成果は労使協議から生まれる (労使協議の充実強化を図ろう!)

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

組織活動

組織運営と法律

労働安全衛生

経営対策活動

教育・宣伝活動

労働時間をめぐる諸問題

教育活動

選挙活動

組合組織 (公務員)

教育カリキュラム

[▶ キーワード検索はこちら](#)

組合活動の成果は労使協議から生まれる (労使協議の充実強化を図ろう!)

組合活動の成果は労使協議から生まれる ＝労使協議の充実強化を図ろう！＝

企業システムの流動化「経営のスピード化、企業再編（合併・分割、など）及びグローバル化による国際競争の激化、企業の社会的責任は増大の一途です。また、労働組合の社会的責任も増大しています。

このようななかで、本来は十分な労使協議を通し、難局を乗り切る施策を講じていかなければならないのに「経営のあせり、近視眼的な態度」「労働組合の組織力の低下」「組合役員の力量不足」などから、労使協議が軽視され、職場から「働き甲斐や生きがい」「人間尊重」の精神が消え、自分の立場のみに固執する「自分さえ・会社さえ」良ければという素漠とした風潮を醸しています。

経営の社会性、労働の社会性が高まる中で、釈迦的側面における労使協議は増加する一方です。経営の健全性も従来の経営チェックでは律しきれないところもあります。

コンプライアンス、CSRなどの取り組みが当たり前となっています。」

労使に山積する課題解決には、これまで以上に労使の英知が必要とされ、労使協議の必要性は高まっています。

労使協議の軽視・形骸化が職場を市場原理一辺倒にし、格差を増大させ、職場から人間尊重の心を無くし、経営に対するチェック機能も低下し、労使関係の希薄化を招き、職場における人間関係もなくなり、精神疾患（メンタルヘルス）や過労自殺要因ともなっています。連帯や協力をなくす原因ともなっています。

あらためて労使協議の必要性を再確認し、今日的課題に対応する・機能する労使協議を徹底しなければなりません。

労使協議制に期待する理由

労使協議制の目的、1. 経営の民主化を促進する。

2. 企業経営の社会的公正な活動を推進する。

そして、このプロセスのなかから、

- ① 労働の人間化を図る。
- ② 働き甲斐・生き甲斐を創造する
- ③ 経営参加意識を高める（安全衛生・仕事への創意工夫）。
- ④ 自立・自律的労働への意識の転換や醸成を図る。

職場で働く労働者の知恵と経験、そして人間の生命や健康を大事にする「人間尊重」の経営実践を労使協議制によって確立することを期待したものです。

したがって労働組合は、組合民主主義の実践を通し、職場の声、ニーズを把握し経営に生かしていこう。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.